

# ロードバランサーが入っているサーバーでのhttps対応

大規模のサイトでは、サーバーの負荷分散のためのしくみとして「**ロードバランサー**」というものを入れている場合があります。

これは普通はウェブ制作会社が担当するものではなくサーバー管理会社が行うことが多いです。

このロードバランサーが入っているときには、SSL対応時のWPの対応や、  
.htaccessでの http:// → https:// のリダイレクトが通常のやり方ではうまくいきません。  
これを解決するためには以下の記述を移行先のそれぞれのファイルに追加すればOKです。

## ▼移行先のwp-config.php（一番上に記載）

```
$_SERVER['HTTPS']='on';  
define('FORCE_SSL_LOGIN', true);  
define('FORCE_SSL_ADMIN', true);
```

## ▼移行先の .htaccess（赤枠を一番上に記載）

```
<IfModule mod_rewrite.c>  
  
RewriteCond %{HTTP:X-Forwarded-Proto} !https [NC]  
  
RewriteRule ^(.*)$ https://%{HTTP_HOST}%{REQUEST_URI} [R=301,L]  
  
</IfModule>  
  
# BEGIN WordPress  
  
# `BEGIN WordPress` から `END WordPress` までのディレクティブ (行) は  
  
# 動的に生成され、WordPress フィルターによってのみ修正が可能です。  
  
# これらのマーカー間にあるディレクティブへのいかなる変更も上書きされてしまいます。  
  
<IfModule mod_rewrite.c>  
  
RewriteEngine On  
  
RewriteBase /hoge/  
  
RewriteRule ^index\.php$ - [L]  
  
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-f  
  
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-d  
  
RewriteRule . /hoge/index.php [L]  
  
</IfModule>  
  
# END WordPress
```